日本都市計画学会中部支部　2008 年度（第 19 回）研究発表会およびシンポジウム　案内

日本都市計画学会中部支部（支部長：伊豆原浩二名古屋産業大学教授）では、下記の要領により 2008 年度（第 19 回）研究発表会およびシンポジウムを開催します。シンポジウムでは、「人を惹きつける名古屋都心づくり～名古屋駅前開発や地下鉄環状化をきっかけとして～」というテーマで、講演およびパネルディスカッションを行います。多数のご参加および研究発表論文のご応募をお待ちしております。

日本都市計画学会中部支部 2008 年度(第 19 回)研究発表会およびシンポジウム
実行委員長　山本 幸司　名古屋工業大学大学院教授

記

１．2008 年度（第 19 回）研究発表会およびシンポジウム

（１）日　時：2008 年 10 月 24 日（金）10:00～17:00
（２）会　場：名古屋工業大学（〒466-8555 名古屋市昭和区御器所，Tel：052-735-5492）
※JR 中央線鶴舞駅より徒歩８分
（３）内　容：**午前の部**(10:00～12:30)
◎研究発表会（講堂２階会議室）
午後の部(13:30～16:30)
◎シンポジウム（講堂２階会議室）
テーマ『人を惹きつける名古屋都心づくり』
～名古屋駅前開発や地下鉄環状化をきっかけとして～
＜基調講演＞　山本幸司（名古屋工業大学大学院社会工学専攻教授）
＜パネルディスカッション＞
パネリスト　山内一昭（名古屋市住宅都市局都市再生推進課課長）
丸山　優（日本福祉大学経済学部経済学科教授）
新原昇平（三井不動産中部支店長（仮））
藤田素弘（名古屋工業大学大学院創成ｼﾐｭﾚｰｼｮﾝ工学専攻教授）
コーディネータ　尾関利勝（名商再開発研究会座長・地域計画建築研究所所長）
＜総括・閉会＞　松本直司（名古屋工業大学大学院社会工学専攻教授）
参加費：無料
意見交換会：(17:00～18:30)：会費　一般 3,000 円・学生 1,000 円
（４）備　考：「2008 年度（第 19 回）日本都市計画学会中部支部研究発表会論文・報告集」および「シンポジウム資料」を配布します。

なお、研究発表会およびシンポジウムの最終プログラムは、10月初旬に都市計画学会中部支部ホームページに掲載する予定です。（http://www.trans.civil.nagoya-u.ac.jp/~cpij-cb/）

２．論文募集

（１）申込締切：2008 年 9 月 1 日（月）必着
○論文発表の申し込みは論文応募規定のとおり
○下記の申込先まで E-mail で申し込んでください。
（２）原稿締切：2008 年 9 月 19 日（金）消印有効
○原稿の執筆と提出は論文応募規定のとおり
（３）申 込 先：〒466-8555 名古屋市昭和区御器所 名古屋工業大学大学院工学研究科 秀島栄三
Tel：052-735-5586　Fax:052-735-5586, E-mail：hideshima.eizo@nitech.ac.jp

以上

日本都市計画学会中部支部　2008 年度（第 19 回）研究発表会　論文応募規定

１．内容

都市計画に関する計画、デザイン、分析、調査などを取り扱うもので、まとまった結論を明示している未発表の論文であること。他学会ならびに日本都市計画学会・学術研究発表会、日本都市計画学会・一般研究論文との重複応募は、原則として認められない。

２．応募資格

本学会の正会員または学生会員であること（発表者以外の連名者は非会員でも可）。

３．応募方法

（１）論文発表の申し込み　…　締切：2008 年 9 月 1 日（月）必着

自由書式で「論文名」「発表者・所属」「連名者・所属」「論文概要（400 字以内)」「連絡先（住所・氏名・TEL・FAX・E-mail)」を記載し、下記のアドレスまで E-mail で申し込みをしてください。

（２）原稿の執筆と提出　…　締切：2008 年 9 月 19 日（金）消印有効

１）提出論文はワープロなどで作成されたもので、本文、図、表、数式などの手書きは認めない。また、直ちにオフセット印刷できるものでなければならない。

２）提出論文は 4 ページとし、1 ページ目には 1～14 行目に論文タイトル、英文タイトル、執筆者名（発表者に〇印)、キーワード（3～5 語、日本語と英語)、16～40 行目に本文（24 字×25 行×2 段)、41～43 行目に著者の所属先（日本語と英語）を書くこと。2～4 ページ目には 24 字×43 行×2 段で本文を書くこと。

３）提出論文のレイアウトは別紙に示すとおり。

４）用紙は A4 判の白色紙を用いること。なお、論文集も A4 判であり、提出された原稿は原寸大で印刷される。

５）印刷費について、白黒ページの場合は無料とするが、カラーページの場合は実費（1 ページあたり 8 万円程度）を徴収する。

６）引用文献などの表記について、「日本都市計画学会・学術研究論文・執筆要領」を参照すること。

７）提出書類は以下のとおりとし、下記の送付先まで郵送すること。

・本論文：1 部（オフセット印刷用）

・返信用はがき：1 枚（受領通知用：表に連絡者の住所と氏名、裏に論文題目を書いたもの）

４．その他

提出された論文は「2008 年度（第 19 回）日本都市計画学会中部支部研究発表会論文・報告集」に掲載される見込みであるが、採否については実行委員会に一任されたい。

また、研究発表会場にはパソコン用プロジェクターを用意するが、それ以外の発表用器材については各自で用意のこと。

５．送付先

〒466-8555 名古屋市昭和区御器所 名古屋工業大学大学院工学研究科　秀島栄三

Tel: 052-735-5586　Fax:052-735-5586, E-Mail: hideshima.eizo@nitech.ac.jp